

2025年度

松永駅柳津幹線・7-1

福山市 松永町四丁目 地内

道路舗装工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L= 60.0m	
	舗装幅員	W= 10.0m	
	路面切削工	A= 707m ²	
	表層工	A= 707m ²	
	区画線工	L= 265.9m	
	附帯工事		
	下水マンホール蓋版工	N= 5箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（松永駅柳津幹線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
- 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
- 2 再生資源利用計画書
- 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
- 1 再生資源利用実施書
- 2 再生資源利用促進実施書
- 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.05.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1G02 レベル1
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
路面切削工	1	式			Y1G020401 レベル3
路面切削 【施工区分・平均切削深さ】 【段差すりつけ撤去作業の有無】	1	式			Y1G02040101 レベル4
路面切削 全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけの撤去作業無し	707	m2			SPK24040303 00 単第0 -0001 表
殻運搬(路面切削) 【殻種別】		m3			Y1G02040102 レベル4
殻運搬(路面切削) DID区間有り 運搬距離14.5km以下(12.5km超)	35	m3			SPK24040304 00 単第0 -0002 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040103 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
再資源化施設受入費 As塊	83	t			#0041 F0000000001 00
アスファルト舗装工	1	式			Y1G020402 レベル3
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	707	m2			SPK24040241 00 単第0 -0003 表
区画線工	1	式			Y1G0209 レベル2
区画線工	1	式			Y1G020901 レベル3
熔融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G02090101レベル4
区画線設置(熔融式) 実線_15cm	88	m			SDT00001 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_45cm	180	m			SDT00001 00 単第0 -0005 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G02280602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	40	m			SPK24040306 00 単第0 -0006 表
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
建設機械運搬費					YZZ04001001レベル4
		台			
建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 片道運搬距離 4.6km 往復運搬	1	回			S1000013 00 単第0 -0007 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

######

附帯工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	0.4	m3			T0248 00
石材小型車割増	1	m3			F9000000017 00
発生土処理		式			Y1101010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	2	m3			SG1E0003002 00
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					単第0 -0013 表 #0041
発生土受入費 再資源化施設 L=3.7km	2	m3			F9000000021 00
マンホール工	1	式			Y110102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y11010202 レベル3
組立1号マンホール		箇所			Y1101020202レベル4

附帯工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能） T-25（転落防止装置含む）φ 600mm口環付 分流用	5	枚			F9000000004 00
1号床版 φ 1300mm T-14,T-25兼用	1	個			F9000000013 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	5	個			F9000000011 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	2	個			TH003098 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	6	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	6	回			F9000000016 00
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	15	孔			SPK24040118 00
					単第0 -0015 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	1	個			SG1D0044003 00 単第0 -0016 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	5	組			SG1D0044004 00 単第0 -0017 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設人孔撤去		箇所			Y1I01060903レベル4
蓋(受枠とも)撤去工	3	組			VG1D0044004 00 単第0 -0018 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工	2	組			VG1D0044005 00 単第0 -0019 表
ブロック撤去工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	1	個			VG1D0044003 00 単第0 -0020 表
マンホール切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	3	m			SPK24040306 00 単第0 -0021 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.2	m3			SdT00031 00 単第0 -0022 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート塊運搬処理		m3			Y1I01060905レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	0.5	m3			SPK24040151 00 単第0 -0023 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co塊受入費 再資源化施設	1	t			F9000000023 00
現場発生品運搬		回			Y1I01060621レベル4
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	0.36	t			SPK24040411 00 単第0 -0024 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)	0.36	t			SPK24040410 00 単第0 -0025 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.36	t			F9000000020 00

附帯工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工					Y1I0106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y1I010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1I01060101 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	38	m			SPK24040306 00 単第0 -0006 表
舗装版破碎(小規模)					Y1I01060103 レベル4
		m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK24040018 00
	12	m2			単第0 -0026 表
殻運搬処理					Y1I01060105 レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間有り 運搬距離4.5km以下(3.5km超)	1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0027 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

附帯工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
As塊受入費 再資源化施設	3	t			F9000000022 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
下層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060303レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	3	m2			SPK24040233 00 単第0 -0028 表
石材小型車割増	0.5	m3			F9000000017 00
上層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060305レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	8	m2			SPK24040235 00 単第0 -0029 表
石材小型車割増	1	m3			F9000000017 00
基層(歩道部)		m2			Y1I01060307レベル4

附帯工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	16	m2			SPK24040242 00 単第0 -0030 表
表層(歩道部)		m2			Y1I01060309レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	16	m2			SPK24040244 00 単第0 -0031 表
仮設工					Y1I0106 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1I010601 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1I01060101レベル4
		m			
交通誘導警備員B 4人配置	10	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

附帯工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

附帯工事費 内訳表

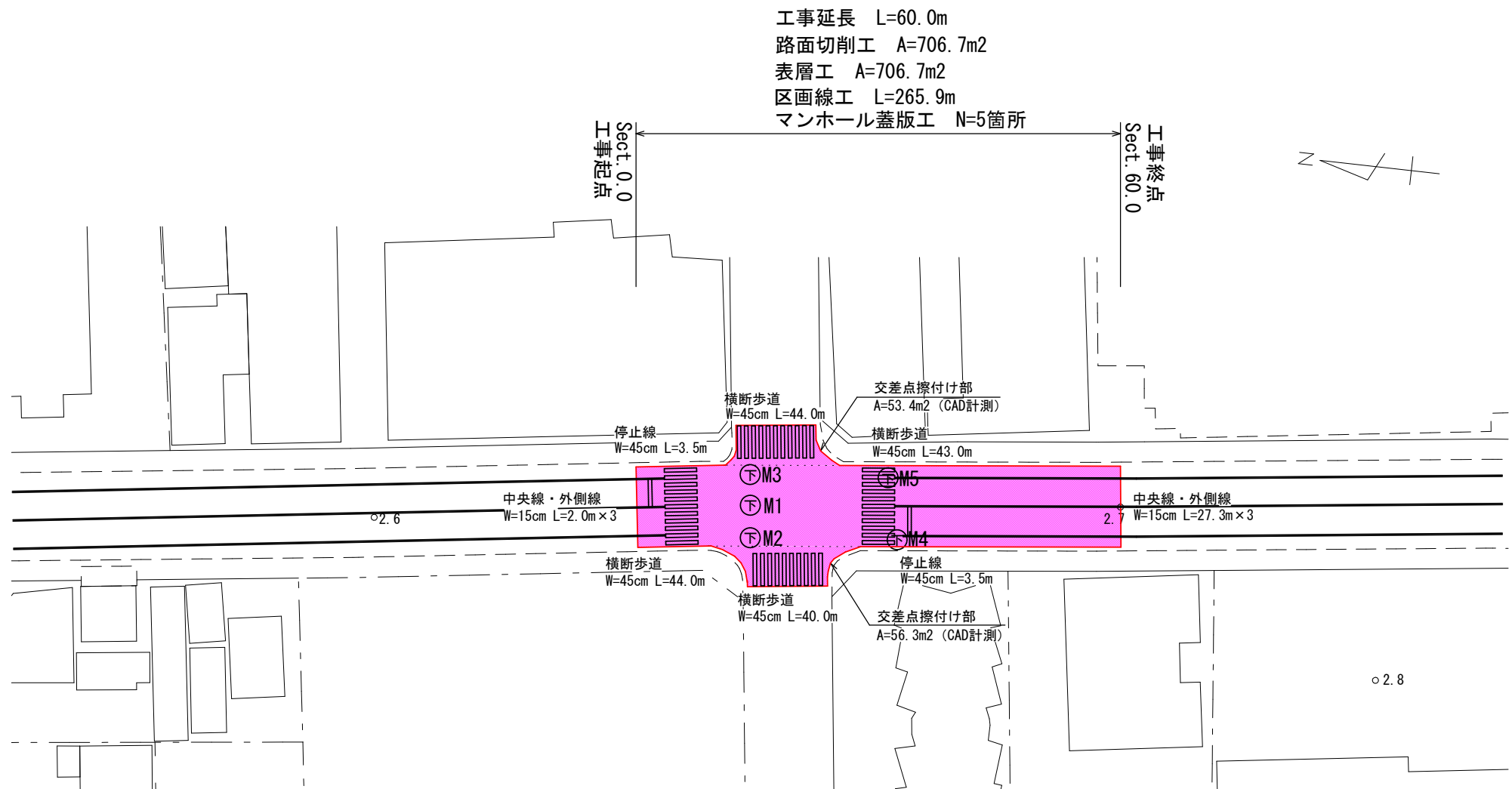
頁0 -0016

[illegible]

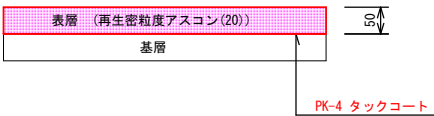


図面番号	1 / 3	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路舗装工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	松永駅柳津幹線		
工事箇所	福山市松永町四丁目地内		
福 山 市			

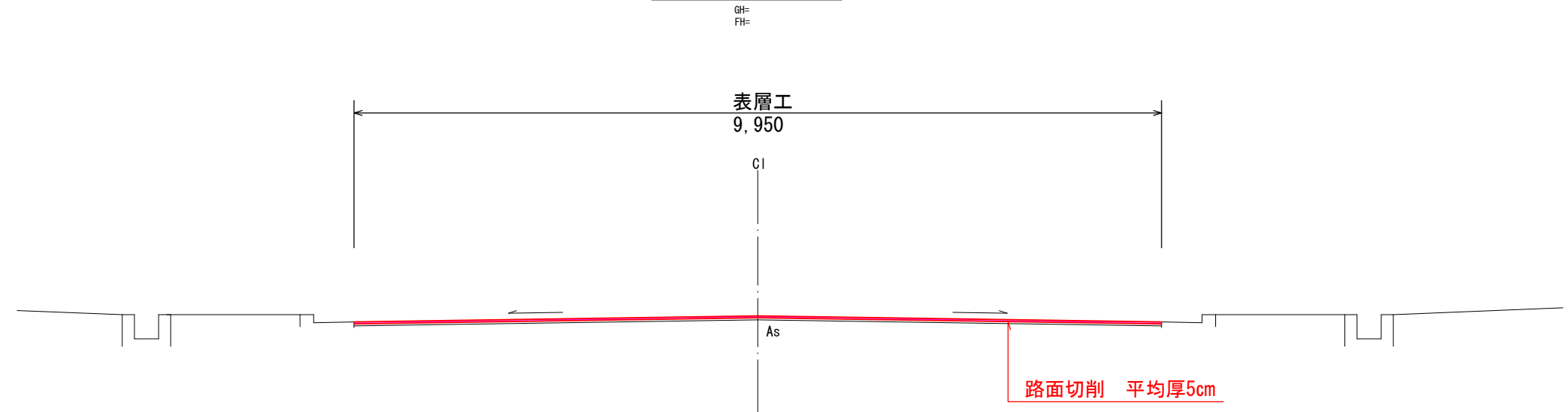
平面図 S=1/500



舗装構成 S=1/10



標準横断面図 S=1/50

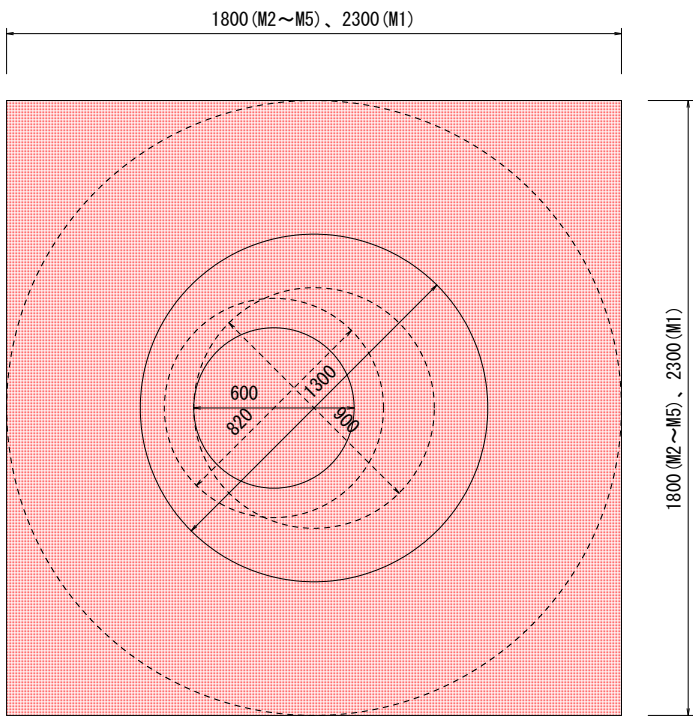


注) 原図サイズA2→A3に縮小

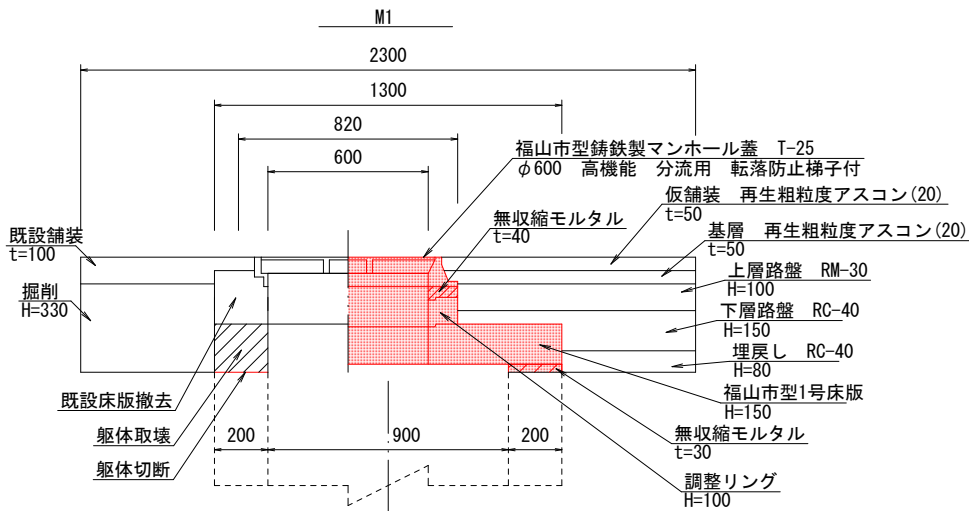
設計年月: 2025年5月

図面番号	2 / 3	縮 尺	図 示
工 種	道路舗装工事		
種 別	平面図・標準横断面図・舗装構成		
路線名	松永駅柳津幹線		
工事箇所	福山市松永町四丁目地内		
福 山 市			

マンホール高さ調整構造図 S=1：20



※計画舗装高に合わせて高さ調整を行うこと
※既設舗装と段差が生じる場合は擦り付け等の処置を行うこと
※計画舗装高において、無収縮モルタルの厚みが25mm未満となる場合は、
組み合わせについて事前に協議すること

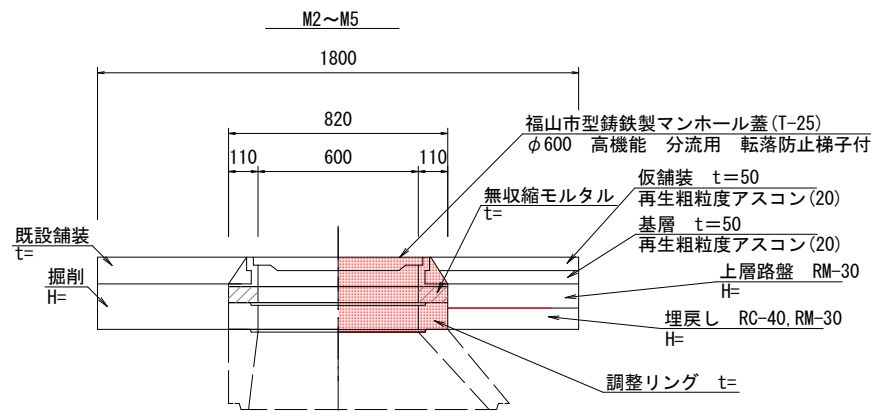


○組立タイプ

	MH番号	M2	M3	M4	M5
	MH蓋	110	110	110	110
既設	モルタル	90	60	80	80
	調整リング	100	100		
	斜壁				
	計	300	270	190	190
新設	MH蓋	T-25	T-25	T-25	T-25
	モルタル	110	110	110	110
	モルタル	40	60	30	30
	調整リング	150	100	50	50
	斜壁				
	床板				
	モルタル				
撤去	計	300	270	190	190
	既設舗装	100	100	100	100
	掘削高	200	170	90	90
復旧	計	300	270	190	190
	表層	50	50	50	50
	基層	50	50	50	50
	上層路盤 (RM30)	100	100		
	埋戻し (RM-30)			90	90
	下層路盤 (RC40)				
	埋戻し (RC-40)	100	70		
	計	300	270	190	190

○床版タイプ

	MH番号	M1
	MH蓋高	50
既設	床版	200
	躯体	180
	計	430
新設	MH蓋	T-25
	モルタル	110
	調整リング	40
	調整リング	100
	床版	150
	モルタル	30
	計	430
撤去	既設舗装	100
	掘削高	330
復旧	計	430
	表層	50
復旧	基層	50
	上層路盤 (RM30)	100
	下層路盤 (RC40)	150
	埋戻し (RC-40)	80
復旧	計	430



注) 原図サイズA2→A3に縮小

設計年月：2025年5月

図面番号	3 / 3	縮 尺	図 示
工 種	道路舗装工事		
種 別	マンホール高さ調整構造図		
路線名	松永駅柳津幹線		
工事箇所	福山市松永町四丁目地内		
福 山 市			

参考図書

施工単価表

頁0 -0001

路面切削
全面切削6cm以下(4000m2以下)
機械構成比: 52.65% 労務構成比: 35.95% 材料構成比: 11.40% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040303 段差すりつけの撤去作業無し
単第0 -0001 表 1 m2 当り
標準単価: 538.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm	32.56%		路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm		MTPC00136 MTPT00136
路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3	6.45%		路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3		MTPC00072 MTPT00072
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	3.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0002

路面切削

SPK24040303

單第0 -0001 表

全面切削6cm以下(4000m²以下)

段差すりつけの撤去作業無し

1

m2 当り

機械構成比: 52.65%

勞務構成比:

35.95%

材料構成比: 11.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

538.13000

[illegible]

施工単価表

殻運搬(路面切削)

SPK24040304

単第0 -0002 表

DID区間有り

運搬距離14.5km以下(12.5km超)

1

機械構成比: 41.76%

労務構成比: 44.84%

材料構成比: 13.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m3 当り

2,298.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.76%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.84%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.40%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 DID区間有り -(全ての費用)			B=25 運搬距離14.5km以下(12.5km超)		

施工単価表

頁0 -0004

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0003 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.43%

労務構成比: 9.93%

材料構成比: 88.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,750.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.91%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0005

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.43%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 9.93%

材料構成比: 88.64%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1

標準単価:

m2

当り

1,750.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	85.53%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.53%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=1 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-4 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0004 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0007

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0004 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0005 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	76.650	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0009

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0005 表

m

当日

実線 45cm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0006 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0011

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0006 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当口

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

建設機械の貨物自動車等による運搬
路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)

S1000013

片道運搬距離 4.6km 往復運搬

單第0 -0007 表

1 回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

基本運賃料金

S1000015

單第0 -0008 表

片道運搬距離 4.6km

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0009 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0010 表

113 標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0011 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0010 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0012 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

タンパ締固め

SPK24040021

単第0 -0012 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.24% 労務構成比: 97.05% 材料構成比: 1.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0018

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0013 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0014 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

単第0 -0015 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 95.32% 材料構成比: 2.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 645.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.10%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm	0.77%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.94%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0021

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

單第0 -0015 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 95.32%

材料構成比: 2.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

645.14000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

ブロック据付工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

SG1D0044003

單第0 -0016 表

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

單第0 -0017 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

蓋(受枠とも)撤去工

VG1D0044004

單第0 -0018 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工

VG1D0044005

單第0 -0019 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

ブロック撤去工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

VG1D0044003

單第0 -0020 表

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

マンホール切断
コンクリート舗装版

SPK24040306

単第0 -0021 表

機械構成比: 10.58% 労務構成比: 36.99% 材料構成比: 52.43% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 3,148.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm	7.20%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	12.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	23.68%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	16.23%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 手動式切断機用 径35cm(14インチ)	9.93%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

頁0 -0028

マンホール切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 10.58% 労務構成比: 36.99% 材料構成比: 52.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040306
コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

単第0 -0021 表
1 m 当り
標準単価: 3,148.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.76%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 E=1 コンクリート舗装版 -(全ての費用)			C=2 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下		

施工単価表

頁0 -0029

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0022 表

m3 当り

人力施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

単第0 -0023 表
1
標準単価: 2,348.60000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040411

単第0 -0024 表

1 t 当り
標準単価： 9,082.20000

機械構成比： 13.52% 労務構成比： 83.62% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.52%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	40.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊					

施工単価表

頁0 -0032

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊
機械構成比: 13.58% 労務構成比: 83.54% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040410
片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)

単第0 -0025 表
標準単価: 1 t 当り
7,358.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=13 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0026 表

1
標準単価：m2 当り
1,690.80000

機械構成比： 20.80% 労務構成比： 71.28% 材料構成比： 7.92% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0034

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離4.5km以下(3.5km超)

単第0 -0027 表

1
標準単価: m3 当り
4,025.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=20 運搬距離4.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0035

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0028 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.62%

労務構成比:

72.88%

材料構成比:

21.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 784.89000

SPK24040233

単第0 -0028 表

RC-40

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0037

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0029 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0029 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0039

基層(歩道部)

SPK24040242

単第0 -0030 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.42% 労務構成比:

45.61%

材料構成比: 53.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,413.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.28%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	48.45%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.37%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0040

基層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.42%

SPK24040242

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 45.61%

材料構成比: 53.97%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0030 表

1

標準単価:

m2

当り

2,413.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.09%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=8 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生粗粒度アスコン(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0041

表層(歩道部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.47%

SPK24040244
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 50.62%

材料構成比: 48.91%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0031 表

1
標準単価: 1,956.60000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.35%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	48.73%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00023 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0042

表層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.47%

SPK24040244

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 50.62%

材料構成比: 48.91%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0031 表

1

標準単価:

m2

当り

1,956.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油		0.05%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=8 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生粗粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)			B=50 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

[illegible]

工事名 道路舗装工事（松永駅柳津幹線）

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格														
管路土工	管路掘削	機械	2	0.93	㎡	(2.30 × 2.30 − 1.30 × 1.30) × π / 4 × 0.330 × 1	M1													
				1.11	㎡	(1.80 × 1.80 − 0.82 × 0.82) × π / 4 × 0.138 × 4	M2~5													
	発生土処理	運搬 受入	2 2	2.04 2.04	㎡															
				管路埋戻	埋戻 (RC-40) 埋戻 (RM-30) (RC-40) (RM-30)	1 0.7 0.4	0.23 0.36 0.36 0.71	㎡	(2.30 × 2.30 − 1.30 × 1.30) × π / 4 × 0.08 × 1	M1										
	(1.80 × 1.80 − 0.82 × 0.82) × π / 4 × 0.09 × 2	M2,3																		
	(1.80 × 1.80 − 0.82 × 0.82) × π / 4 × 0.09 × 2	M4,5																		
	0.59 × 1.20																			
0.43	㎡	0.36 × 1.20																		
マンホール工	1号マンホール	マンホール蓋	5	5	個	T-25 φ600 高性能 分流用														
		福山市型1号床版	1	1	個	φ1300 H=150														
		調整リング	2	2	個	H=50														
		調整リング	2	2	個	H=100														
		調整リング	1	1	個	H=150														
		高さ調整部材	5	5	個															
		無収縮モルタル	6	3.68	袋	(0.82 × 0.82 − 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.04 × 75 × 5														
				1.56	袋	(1.30 × 1.30 − 0.90 × 0.90) × π / 4 × 0.03 × 75 × 1														
		型枠	6	6	回															
		ブロック据付	1	1	個															
		蓋及び調整リング据付	5	5	組															
コンクリート削孔	15	15	孔	3 × 5																
既設構造物撤去工	既設人孔撤去	ブロック撤去	1	1	個															
		蓋撤去	3	3	組															
		蓋及び調整リング撤去	2	2	組															
		マンホール切断	3	2.83	m	0.90 × π × 1														
		躯体取壊し	0.2	0.124	㎡	(1.30 × 1.30 − 0.90 × 0.90) × π / 4 × 0.180 × 1	M1													
		般運搬	0.5	0.2	㎡	躯体取壊し														
				0.209	㎡	(1.30 × 1.30 − 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.200 × 1	M1													
			0.049	㎡	(0.82 × 0.82 − 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.100 × 2	M2,3														
		般処分	1	1.08	t	0.458 × 2.35														
		スクラップ	0.36	0.36	t	0.04 × 1 + 0.08 × 4														
舗装版撤去工	舗装版切断	As舗装	38	28.80	m	(1.80 + 1.80) × 2 × 4														
				9.20	m	(2.30 + 2.30) × 2 × 1														
	舗装版破砕	機械	12	3.77	㎡	(2.30 × 2.30 − 0.70 × 0.70) × π / 4 × 1														
				8.64	㎡	(1.80 × 1.80 − 0.70 × 0.70) × π / 4 × 4														
	般運搬処理	運搬 受入	1 3	1.24 2.91	㎡ t	12.4 × 0.10 + × 2.35														
1.24				×	2.35															
舗装版復旧工	下層路盤	RC-40	3	2.83	㎡	(2.30 × 2.30 − 1.30 × 1.30) × π / 4 × 1														M1
		路盤厚 t=15cm	0.5	0.54	㎡	2.83 × 1.27 × 0.15														
	上層路盤	RM-30	8	3.63	㎡	(2.30 × 2.30 − 0.82 × 0.82) × π / 4 × 1														M1
		4.03		㎡	(1.80 × 1.80 − 0.82 × 0.82) × π / 4 × 2														M2,3	
		路盤厚 t=10cm	1	0.97	㎡	7.66 × 1.27 × 0.10														
	基層	再生粗粒20 t=5cm	16	4.76	㎡	(2.30 × 2.30 − 0.82 × 0.82 × π / 4) × 1														M1
				10.85	㎡	(1.80 × 1.80 − 0.82 × 0.82 × π / 4) × 4														M2,3
	仮舗装	再生粗粒20 t=5cm	16	4.91	㎡	(2.30 × 2.30 − 0.70 × 0.70 × π / 4) × 1														M1
				11.42	㎡	(1.80 × 1.80 − 0.70 × 0.70 × π / 4) × 4														M2,3